

フィールド・ノート せんよく 峯峪記

F0101

あるく、ウメサオタダオ展



1933年 12歳のころ



12歳のときの山あるきの記録です。

1冊目のノートは1933年1月28日に京都市松ヶ崎東山まつがさきひがしやまに出かけたときから始まっています。2冊目のノートは同じ年の6月3～4日に比良山系の武奈ヶ岳ひらぶながたけで終わっています。およそ4カ月のあいだに出かけた17回分の山あるきのようすが2冊のノートにびっしりと記録されています。